

第1回つなぐITコンソーシアム情報交換会

中小企業共通EDI標準仕様ver.4.3\_r0

改訂のポイント

特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会  
共通EDI事務局

## 【中小企業にEDIが広がらない理由】①

### 1. 「必要性」を実感できない

- 中小企業の多くは取引先数が少なく、FAXやメールでも日常業務が回ってしまう。
- 「現状のやり方で困っていない」ため、EDI導入の動機が弱い。
- デジタル化による効率化の効果（スピード、ミス削減、コスト削減）が自社規模では見えにくい。

---

### 2. 「取引先依存型」の構造

- 中小企業は取引先の大企業の一任に従ってEDIを使うケースが多い。
- 自発的に導入するのではなく、「**言われたから導入する**」という消極的な姿勢になる。
- 共通EDIのような標準があっても、「**主要取引先が対応していないなら使えない**」と考えてしまう。

---

### 3. 導入・運用コストと人的リソースの不足

- システム導入に対して「コスト高」という印象が根強い。
- IT担当者がいないため、運用・トラブル対応への不安が強い。
- 補助金やクラウドサービスがあっても、**導入後の維持に「自分たちで使いこなせるのか？」という心理的ハードルがある。**

## 【中小企業にEDIが広がらない理由】②

### 4. 「標準」よりも「既存慣習」に縛られる文化

- **日本の商習慣**では、長年FAX・電話・メールで築かれた信頼関係が強固。
- データ化＝冷たい、柔軟性がない、といった誤解もある。
- そのため「**標準化よりも慣れ親しんだやり方**」を優先しがち。

### 5. デジタル化の全体戦略と結びついていない

- 「EDI＝取引データのやり取りを効率化する道具」という部分的な理解に留まりがち。
- 本来は在庫管理・会計・発注計画などと繋げることで真価を発揮するが、その**「つながりの未来像」が中小企業には提示されていない。**
- DXや業務効率化の全体像を見せないまま「EDIだけ」を推すと、導入の優先度が上がらない。

### 【根本にある心理的・構造的な壁】

結局のところ、「**現状で困っていない**」「取引先が主導しないと動けない」「自力で使いこなせる**自信がない**」この3つが重なっているのが大きな要因だと思います。

※仕様の改訂でこれらの課題に対応できるわけではないが・・・

# 標準ver.4.3改定の要点

## 1. 中小企業取引の書面請求書**デジタル移行停滞の対策**

- ユーザーメリットの見える化
- 中小企業「**請求レス方式**」の提案
- 利用形態：発注者（大手・中堅・IT先進中小企業）  
    ➡受注者（中小企業・小規模事業者）
- 中小受注者へは「**PDF-A/3**」で検収デジタルデータを交付

## 2. **第3者利用者**へ共通フォーマットの取引データ提供

- 税理士等第3者利用者へEDI取引デジタルデータ提供の仕組み
- 「**構造化CSV**」で取引・会計の共通フォーマット化を提案
- 利用者：税理士、会計事務所、金融機関、信用保証協会

## 3. **国際標準への対応**

- 業界EDI変換のために国際標準準拠の参照データモデルを提案
- 国際標準：UN/CEFACT共通辞書＋XBRLタクソノミ
- 業界コード変換のために国際標準準拠識別コード表へ移行
- 国際標準：ISO、UNCL、ECE Rec

# 請求レス方式のメリット

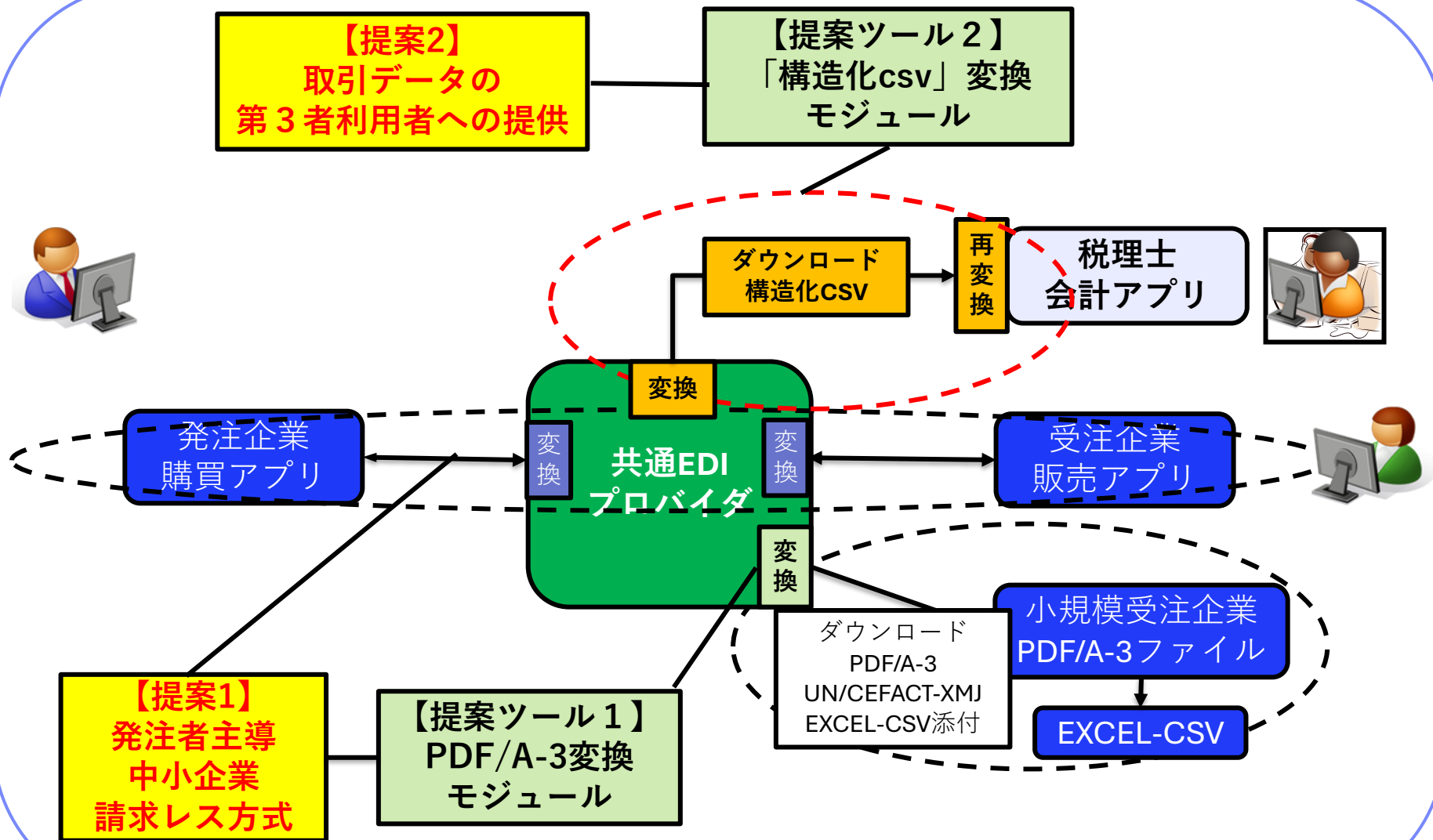
## ● 発注者のメリット

- ① 自社の帳簿に記載の買掛検収データを利用して、発注者主導の仕入明細書交付に一括転換できる  
⇒その結果、書面請求書受領後の**買掛消込管理が不要**になる
- ② 受領した適格請求書に記載の消費税額の積上げ計算の代わりに、帳簿記載の買掛検収データから**仕入税額控除申請の 消費税額を算出できる**
- ③ 中小企業にも**デジタルデータをPDF/A-3添付で渡せる**

## ● 受注者のメリット

- ① **入金消込が簡単**になる ⇒ 事前確認済のため
- ② 資金繰りが見えやすくなる  
⇒**仕入明細データは金融機関にとって先行モニタリングデータ。融資判断**が容易になる。
- ③ 受注者の「確認不可」エビデンスが残り、後処理が簡単  
⇒**下請け保護**
- ④ 仕入明細デジタルデータ受領で、**デジタル利用のメリット を実感**  
⇒社内IT 化とDX取組のキッカケとなる

# 中小企業共通EDI標準ver.4.3の提案



# パブコメベータ版意見募集

- パブコメ期間：2025年9月1日～~~9月30日~~  
~10月14日
- パブコメ資料ダウンロードサイト
  - <https://www.edi.itc.or.jp/pubcom-ver-43-r0-20250901>
- 問合せ先
  - 特定非営利活動法人ITC協会 共通EDI事務局
  - メール：[datarenkei@itc.or.jp](mailto:datarenkei@itc.or.jp)
  - 担当：鈴木、野田

# つなぐITコンソーシアム

ご清聴ありがとうございました

